

令和6年度 6月号



まごころ

令和6年6月6日発行
西東京市立田無第三中学校
校長 大久保 順子

教育目標：よく考え進んで実行する人間 思いやりのある心豊かな人間 丈夫な体をつくり心身ともに健康な人間



互いを尊重し認め合いによる、ウェルビーイングの向上

校長 大久保 順子

西東京市教育委員会では、教育目標の実現に向けて令和6年度から新たな西東京市計画を展開しています。その中で、学力や学習環境、家庭環境、地域とのつながりを通して、ウェルビーイングの向上を目指しています。（※ウェルビーイングとは、多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさが感じられるものと捉えています。）

学校におけるウェルビーイングは、子どもにとって「安心して自らの能力を伸長できること」「学年や先輩と一緒に学び、励まし合いながら喜びを味わい、学校が楽しいと思えること」だと考えます。また、教師にとっては、「チームの力を生かして、主体的に課題解決できること」「子どもたちの成長を共に喜び合えること」だと思います。そして、保護者や地域にとっては、「子どもの成長を共に願い、学校と連携して共育できること」だと考えます。先週の運動会は、まさにウェルビーイングの取組となりました。

子どもたちは、スローガン「意気衝天」のとおり、全力を尽くし、「運動会を最高の思い出とすること」ができました。三中の運動会は、生徒が主体的に運営する実行委員会を中心に、自分たちの手で企画・準備を行います。準備を進めていく中では、全員の思いが揃わずに意見が割れてしまうこともありました。私たち大人は、子どもが失敗を経験したり、悔しがったり、苦しんだりする姿を見ると、すぐに解決の方向性を指示したり、一緒に活動したくなります。しかし、実行委員長の〇〇教諭は、時間をかけ生徒たちを見守り続けていました。このことで、子どもたちは互いを尊重し認め合いながら心理的安全性を生み出し、ウェルビーイングを向上させたと思います。この成長を、私たちは大変誇らしく感じています。おそらく、保護者、地域の皆様も同じ思いをもたれたと思います。

今回の運動会は、保護者、地域の皆様には、準備から当日に至るまで、校庭整備や暑さ対策などで多大なご支援をいただきました。皆様の御協力、まごころに深く感謝申し上げます。

今後も生徒一人一人のウェルビーイングの向上のために、子供たちの可能性を最大限伸ばす教育活動をつくり、保護者、地域の皆様のつながりながら、三中の伝統をつなぐべく取り組んでまいります。

<6月の予定>

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	土	運動会 西東京市いじめ防止強化月間	18	火	セーフティー教室（1年） 定期考査1週間前 質問教室 自習教室
3	月	振替休業日			
4	火	安全指導	19	水	職員会議
6	木	ふれあい面談期間始	20	木	質問教室 自習教室 人権教育講演会（1年）
10	月	研修会（研究授業3年D組） 4時間授業日	21	金	質問教室 自習教室
11	火	耳鼻科健診（2年）	24	月	質問教室 自習教室
12	水	S C面談（1年A組）	25	火	期末考査
13	木	4時間授業日（教員出張日）	26	水	期末考査 学校運営協議会
14	金	ふれあい面談期間終 教育実習終	27	木	期末考査
17	月	避難訓練 各種委員会 生徒協議会			

※本校では、子どもたちの主体的な学習意欲向上と学習習慣の定着を目指し、定期考査前に「質問教室」及び「自習教室」を実施します。希望する場合は、申込みをお願いします。

第63回運動会を終えて

実行委員長

練習期間は天候が良くない日も多く、日程調整を余儀なくされ、当日も雨天が心配されましたが、生徒たちの頑張りに応えるように青空が広がり、予定通りに運動会を実施することができました。今年度の運動会は、3年生を中心とした「縦割り団活動」がメインで、各クラスで選ばれた実行委員の生徒たちを中心に、それぞれの団で一生懸命練習に取り組む姿が見られました。特に3年生のリーダーシップは見事でした。同じ団の1年生、2年生を率いて、団練習の内容を考えて計画書を作ったり、みんなで盛り上がる掛け声や円陣を考えたり、初めてのことで苦労したと思います。後輩たちに「来年は自分たちの番だ!」と思わせてくれる、素敵な3年生の姿でした。また、出場種目への参加態度はもちろんのこと、各係の生徒たちの働きぶりや機敏に動く様子を見て、日頃の各授業や各学級での生活が充実していることを実感しました。生徒の皆さん、先生方、保護者・地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

